

プログラミングコンテスト全国大会で 市内小中学生2チームが受賞



2チームが全国大会へ進出！

3月14日(日)、ソフトバンクロボティクス(株)主催のプログラミングコンテスト「STREAM チャレンジ 2021 全国大会」が開催されました。

この大会では、「社会課題を解決する Pepper」をテーマにプログラムを作成。エントリーした65チームから動画による事前審査を経て、上位8チームが全国大会へと進出しました。本市からは、2チームが全国大会への出場を果たしました。



本市から全国大会に進出した2チーム

当日は、リモート形式で各チームのプレゼン動画をもとに各賞が発表され、高洲小学校の「高洲地区交通安全PR隊」が“優秀賞”を、葉梨中学校の「もっと地域おこし隊」が“中学生チャレンジ賞”を受賞しました。両チームとも副賞としてPepper1台(3年無償レンタル)と商品券等が贈られます。

全国大会では、一昨年度に葉梨中学校が金賞(中学校部門)、昨年度は青島中学校が銀賞(フリー部門)を受賞しており、本市からこれまでに出場した先輩たちに続く受賞となりました。

大会結果

受賞	学校名
最優秀賞	武雄市立橘小学校(佐賀県)
優秀賞	藤枝市立高洲小学校(静岡県)、掛川市立北中学校(静岡県)
特別賞	江東区立八名川小学校(東京都)、浜松聖星高等学校(静岡県) 寺子屋LABO(京都府を中心に展開するプログラミングスクール)
中学生チャレンジ賞	藤枝市立葉梨中学校(静岡県)
小学生チャレンジ賞	岐阜市立則武小学校(岐阜県)



東京のスタジオとリモートでつながりました。



お笑い芸人のかまいたちさんが司会を務めました。